

あけましておめでとうございます。



皆さん、良い年を迎えられたことと思います。

今年が丑年です。学問の神様として有名な菅原道真が祀られている天満宮には必ずといってよいほど臥牛（横たわった牛）の像が置かれているそうです。なぜ、「牛」なのかは、諸説あり、道真公の生まれたのが「丑の年の丑の日の丑の刻」であるなどという伝説的な話もあるそうです。牛はその歩みが着実で、それゆえ「前進」「隆盛」「幸福」の象徴とされ、またこの臥牛は「天神様のお使いの牛」であって、頭を擦ると、願いが叶ったり、賢くなるとも言われているそうです。



牛歩のように着実な一年に。どうぞ今年も図書館をよろしくお祈りします。(参考：静岡天満宮のHP より <https://www.shizuoka-tenmangu.jp/>)

★★1月のコーナー★★

「本の福袋、和、古典・百人一首」がテーマです

★★図書館クイズ★★



「牛に引かれて善行寺参り」ということわざの意味は？

- ①自分の意志ではなくたまたまやったことが、よい結果を生むこと。
- ②お天気の良い日に散歩すると、気分が晴れるということ。
- ③悪いことをしてしまい、誰かに連れられて謝りに行くこと。

★こたえは右のほうにあります。

★1月の図書館カレンダー★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13 ☆	14 ※	15 ★	16
17	18	19	20 ☆	21	22	23
24	25	26	27 ☆	28	29	30

☆印は放課後休館の日 ★印の日は休館の日

17冊限定！ 新春本の福袋のお知らせ

図書館では、**本屋大賞お楽しみ Book**としておみくじ付きの本の福袋を用意しています。歴代17冊の本屋大賞受賞作品はどれを読んでも面白いはず。どんな本と縁がある年になるのでしょうか？

『命のバトン ～津波を生き抜いた奇跡の牛の物語～』

堀米 薫/著 佼成出版社/発行 (請求記号:36 ほ)



大津波が迫る中、生徒だけでなく牛の命も救おうとした、宮城県農業高等学校の教師たち。助けられた命は、やがて東日本大震災で被災した人たちに大きなはげましを贈った。津波を生きぬいた牛たちと人間との、命をめぐる物語。

今年は東日本大震災からちょうど10年目の年となります。皆さんの中には、当時幼くてよく覚えていない人も沢山いるのではないのでしょうか。

図書館には東日本大震災に関する資料を集めたコーナーがあります。10年という節目の年に、読んでみませんか？

クイズの答え：①でした。昔、牛に布を盗まれたおばあさんが、牛を追いかけるうちに、たまたま善行寺にたどり着き、仏様の心に触れ、その後厚く信心したという昔話からきています。

参考：「ポプラディア情報館 ことわざ慣用句・故事成語・四字熟語」より

待って！



3 学期の図書館について

東京都に緊急事態宣言が発令されています。

図書館は閲覧席の座席を減らし、

「換気・消毒などの感染症予防対策」を十分に講じた上で
今まで通り

- ・ 昼休み
- ・ 放課後4時15分まで（水曜日を除く）

開館します。

入館前後の手洗い、入館時の手指の消毒、マスクの着用、密集の回避
（可能な限り間隔を1m以上確保）などの協力をお願いします。

★館内での読書の際には密にならずに
席について読みましょう！

★大きな声でのおしゃべりは
慎みましょう！

皆さんが気持ちよく過ごせるように

ご協力をお願いします。

来館者に聞いたおすすめシリーズ本

『封神演義』	許仲琳 著	3巻
『宇宙・・・』シリーズ	ルシー&スティーブンホーキング 著	5巻
『ケーキ王子の名推理』	七月隆文 著	5巻
『階段島』シリーズ	河野裕 著	6巻
『指輪物語』	JRR・トールキン 著	7巻
『No.6』	あさのあつこ 著	9巻
『ヒックとドラゴン』	ヒック・ホッグス・ハック3世著	10巻
『ハリーポッター』	J・K ローリング 著	11巻
『十二国記』シリーズ	小野不由美 著	14巻
『バカとテストの召喚獣』	井上堅二 著	18巻
『マリア様がみてる』	今野緒雪 著	20巻
『キノの旅』	時雨沢恵一 著	22巻
『ソードアートオンライン』	川原礫 著	24巻

インタビューへのご協力ありがとうございました。
おすすめの本がありましたら紹介しますので、
図書館スタッフに声をかけてくださいわ。

